

「ピースアクション2013」の記録

佐賀県生活協同組合連合会

8/1「ピースリレー2013」

8月1日(木) 10:20~11:45

参加者数: 150名

行進コース どんどんの森「ふれあい広場」発→中央通り→アバンセ 着(約1.6km)

テーマ

- ☆ 市民の力で核兵器廃絶の道筋をつけさせよう。
- ☆ 被爆・戦争体験を次の世代に語り継ぎましょう。
- ☆ 世界中の子どもたちが安心してくらせる社会をつくりましょう。
- ☆ 平和憲法の改悪を許さない、市民の声をあげていきましょう。



出発式では県から激励メッセージ、福岡県連から激励と横断幕引継ぎを受けて出発。炎天下、核兵器廃絶と平和の大切さを沿道の市民へアピールしながら、佐賀市内1.6kmを約40分かけて、元気に行進しました。



県からの
激励メッセージ

福岡県代表団
のあいさつ



8/1「平和のつどい2013」

8月1日(木) 13時~14半 7ホール

参加者数: 160名



コンサート(45分) 出演: JOY倶楽部ミュージック・アンサンブル

「暖かく、そして元気が出る」音楽を届けてもらいました。「みんなでタッチ」では曲に合わせて会場の参加者も一体となって盛り上がりました。



寸劇『佐賀空襲』(30分)

終戦間近の1945年8月5日深夜、佐賀市南西部が激しい爆撃を受けた「佐賀空襲」を題材にした3人芝居を観ました。参加者からは「空襲の事実を話しには聞いていたが、今回その悲惨さを初めて実感した」との声が多く寄せられました。

◇同時開催 12:00~15:00 (ホワイエにて)

『原爆パネル展』『ユニセフ・チャリティティーバザー』『ナガサキへ折鶴を届けようコーナ』『JOY倶楽部コーナー』

8/8「ナガサキ行動2013」

「8/1ピースリレー」参加者で折った折鶴147羽と、会員生協からの17,765羽、計17,912羽の折鶴を、「ナガサキ行動」参加者20名の手で、長崎原爆資料館と平和公園で寄贈し、佐賀の組合員の平和への思いを長崎へ届けました。



原爆資料館にて

山王神社・被爆クスの木



ナガサキ虹のひろば
~長崎女子高校龍踊部「龍踊り」

